

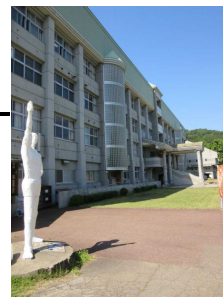


浦川原中学校だより — おおらかに、たくましく生きぬく生徒 —

きずな

重点目標

- (1) 自ら学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む授業の充実
- (2) 豊かな心と主体的に生きる力を育てる特別活動・部活動の充実
- (3) 将来の生き方を考えさせる体験活動の充実
- (4) 地域とともに歩む学校の実現に向けた、家庭や地域との連携強化



第5号 令和3年9月15日発行

歩みを止めず、駆け出すとき

校長 ■■■

新型コロナウイルス感染症は、収束（終息）には至らず、2学期からの教育活動に大きな影響を与えています。また、8月30日に県は、新型コロナウイルス感染症対策として、県内全域を対象とした「特別警報」を発出しました。市内小中学校でも感染の拡大が心配されているところです。

このような状況下、9月4日には、体育祭スローガン「Full Power ～全身全霊浦中魂～」の下、保護者の皆様の温かい御声援を受けながら、体育祭が開催されたことを大変に嬉しく思います。

1学期後半から感染症対策や熱中症対策を講じ、生徒会の皆さん、3年生の体育祭リーダーの皆さんを中心として限られた時間、厳しい条件や環境の中で例年とは同様の体育祭はできないと、工夫やアイデアを出し合い、種目や時間を見直し、新たな形で体育祭を生徒自らの手で作り上げてくれました。

「競技に全力疾走する姿」「屈託の無い笑顔」「相手への敬意と思いやり」「各係のテキパキとした道具の準備、後片付け」、そして「お互いの軍を賞賛し合う美しい姿」など、浦中生徒の爽やかで清々しい姿が随所にみられ、各自が精一杯力を出し切り、完全燃焼し、達成感と感動の余韻の中、体育祭を無事終了することができました。

さて、先日、関東甲信越校長会がリモート開催され、元NHK記者、大越健介さんの「パンデミック変わることと変わらないこと」という演題で講演を聞く機会がありました。「新型コロナウイルス感染症が世の中に与えた影響、新型コロナウイルス感染症によって今まで見えなかったコト、モノが浮き彫りとなった」ということについてのお話でした。

「本来変えておかなければならなかったコト、モノがはっきりとして、明確となった。今まで見落としてきた問題をもう一度見直す時期だ。」「若い世代に対して、我々引退世代がこのまま逃げ切っているのか。今、やるべきコト、モノをやらずして、次世代に負担をかけていいのか。」「歩みを止めない。というよりも、今がチャンスと捉え駆け出すとき。」といった内容が印象に残りました。

体育祭は、教育活動における一例ですが、社会全体が、これまで当たり前に行ってきたコト、モノを見直し、本当にあるべき姿を模索していく必要があります。

教育活動においても、継続すべきコト、モノ。変えるべきコト、モノがはっきりとしてきています。より良い形で次世代へ引き継いでいけるよう、各自が責任をもって行動するときです。私たち全員が、各自の意思で行動し、意見を述べ、主体的に改革に向けて進むことが求められています。

その上で、私たち浦中教職員は、本当に大切にしなければならないことは何なのか、物事の本質としっかりと向き合いながら教育活動に邁進していきます。

今後も、「感染症対策を最優先」にして、現状を見極めながら教育活動を進めて参りますので、保護者の皆様、地域の皆様、当校への変わらぬ御支援、御協力をよろしく願いいたします。

■学校評価

7月に行った学校評価アンケートや各種調査の結果を基に、1学期の取組を評価・総括しました。生徒、保護者の皆さんの声を生かし、2学期以降の取組を改善・向上させていきます。

【重点目標「自ら学ぶ意欲を育て、確かな学力の定着を図る」について】

| | |
|---|---|
| <p><目指す成果></p> <p>①基礎力テストで「おおむね理解・定着している」と判断できる生徒が70%以上</p> <p>②Web配信問題の結果が県平均以上</p> <p>③学び合い学習で理解が深まった、新しい考えがもてた生徒が85%以上</p> <p>④家庭学習時間を1時間以上している生徒が50%以上</p> | <p><主な調査の結果></p> <p>①各学期初に実施予定</p> <p>②国・数・英の3教科で実施。3教科×3学年の計9教科分のうち、県平均を上回ったのは4教科分（同程度が1教科分、下回った教科は4教科分）</p> <p>③生徒アンケートにおける肯定的回答の割合：85%</p> <p>④生徒アンケートにおいて1時間以上したと回答した割合：75%</p> |
| <p><取組の評価（成果○）と課題（▲）></p> <p>○各学年とも、家庭学習に平日1時間以上取り組んでいる割合がいずれも50%以上であった。特に1，2年生は、80%以上であった。</p> <p>▲家庭学習に関する保護者アンケートの肯定的回答の割合が55%だったことから、家庭学習の更なる向上を図るための取組を行う必要がある。</p> <p>▲学び合いや家庭学習の評価が高い一方、各種テストの結果（学習内容の理解や定着）は、十分であるとは言い難い。</p> | <p><今後の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> Web配信問題やNRTの実態を踏まえ、苦手領域や定着が十分でなかった箇所について、授業で復習の時間を設けたり、家庭学習の課題を出したりして、基礎・基本の定着を図る。 学び合いの効果を高めるために、小中連携の「教師の5か条」を実践し、学力向上を目指した授業改善の取組を推進する。 学習量を維持しながら家庭学習の質を向上させるために、予習の効果や具体例について指導・助言する。 |

【重点目標「豊かな心と主体的に生きる力を育てる教育の充実を図る」について】

| | |
|--|--|
| <p><目指す成果></p> <p>①「あいさつ3観点」を意識し、実践できた生徒が80%以上</p> <p>②自分の意見や考えを他者に伝えることができた生徒が80%以上</p> <p>③相手の立場や気持ちを考えて行動することができた生徒が80%以上</p> <p>④学校生活に満足であるとする生徒が80%以上</p> | <p><主な調査の結果></p> <p>①生徒アンケートにおける肯定的回答の割合：81%</p> <p>②生徒アンケートにおける肯定的回答の割合：84%</p> <p>③生徒アンケートにおける肯定的回答の割合：78%</p> <p>④生徒アンケートにおける肯定的回答の割合：88%</p> |
| <p><取組の評価（成果○）と課題（▲）></p> <p>○3年生に関しては、いずれの項目においても目標を上回った。</p> <p>○自分の意見や考えを他者に伝えることに関しては、昨年度の数値を上回っている。</p> <p>▲「学校生活は楽しい」と回答する割合が90%近かった一方、自己肯定感を感じている生徒は50%程度であった。</p> <p>▲挨拶に関して、生徒の自己評価と職員・保護者の評価の間には開きがあり、より良い挨拶ができるような取組が必要である。</p> | <p><今後の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> 改めて「あいさつ3原則」を示し、周知を図るとともに、生徒会を中心に「思いが伝わる挨拶」の実現を目指す取組を展開する。 自他の良さや頑張りを認められるように、各行事だけでなく、週の振り返りや、「良いところ探し」を実施する。また、掲示板に示したり、便り等で紹介したりするなどする。 人間関係を広げたり深めたりできるように、定期的にソーシャルスキルトレーニングを実施していく。 聞くことに重点を置き、話し合い活動を充実・活発化させる。 |

【重点目標「たくましい気力・体力を育成する健康安全指導」について】

| | |
|--|---|
| <p><目指す成果></p> <p>①規則正しい生活（学校生活・学習・部活動）を送ってる生徒が80%以上</p> <p>②メディアマネジメントについて、家庭内で約束を決めて取り組んだ生徒が70%以上</p> <p>③体力テストの結果に改善・向上が見られた生徒が80%以上</p> | <p><主な調査の結果></p> <p>①生徒アンケート「3食バランスよく食べている」他全4項目に対する肯定的回答の割合の平均値：87%</p> <p>②生徒アンケートにおける肯定的回答の割合：69%、保護者アンケート：58%</p> <p>③前年度の記録を上回った生徒の割合：67%</p> |
| <p><取組の評価（成果○）と課題（▲）></p> <p>○規則正しい生活に関して、全4項目中3項目で肯定的な回答の割合が90%以上であった。</p> <p>▲規則正しい生活に関して、睡眠に関する肯定的な割合が70%程度と他の項目に比べ低い。メディア利用とも関係があると考えられることから、セットで改善を図る必要がある。</p> <p>▲メディアマネジメントについての取組に関しては、生徒・保護者とも肯定的な回答が他の質問項目に比べて低い。</p> | <p><今後の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> 睡眠に関する意識を改善するため、講演会を実施する。 メディア使用に関する「我が家ルール」の取組を引き続き行うとともに、読書週間を位置付けるなどして、メディア使用時間の削減を目指す。 体力の向上を図るために、昨年度に引き続き、12月～3月の火曜日に合同部活動を実施する。 |

■ 体育祭

9月4日(土)体育祭を実施しました。雨が降る時間帯が予想されたことから、進行を早めましたが、式典、競技、応援合戦等、全てを実施することができました。生徒は、スローガン「Full Power～全身全霊浦中魂～」のとおり、競技、応援そして運営に全力に取り組みました。競技での最後まで諦めない姿、応援合戦での全力の声と笑顔で楽しそうに踊る様子に、体育祭の大成功を感じました。保護者の皆様からは、テント撤去作業をお手伝いや体育祭を支えていただき、本当にありがとうございました。生徒の頑張り、と、多くの方々の支えで、素晴らしい体育祭とすることができました。

| | | |
|------|-----|----|
| 競技部門 | 優勝 | 青軍 |
| | 準優勝 | 紅軍 |
| 応援部門 | | 青軍 |
| 軍旗部門 | | 紅軍 |



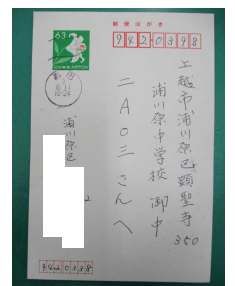
■ PTA親子奉仕活動

8月28日(土)に、PTA親子奉仕活動を実施しました。当日は、30人以上の保護者の皆様から御協力いただき、グラウンド内外の除草、体育祭で使用するテントの設営を行いました。体育祭練習、そして、本番に向け、安全・安心な環境を整えることができていました。お力添えいただき、ありがとうございました。



■ 手紙を通じた交流

国語科では、例年、手紙の書き方について学習しています。今年度は、コロナ禍で、なかなか地域の皆様と交流をもつことができない状況が続いていることから、生徒が実際に暑中見舞いを書き、届けることで、地域の皆様との交流を図れないかと考えました。そして、社会福祉協議会に御協力いただいた結果、区内のお年寄りに届けることができ、企画を実現させることができました。御丁寧に返信いただいた書面には、感謝とともに応援のメッセージが綴られていました。心の交流が図られたことに加え、生徒にとっては、自分たち中学生の存在や力が地域に貢献できたことを感じる事ができた取組、出来事でした。



■東京2020パラリンピック聖火フェスティバル

夏季休業中に行われた上越市の東京2020パラリンピック聖火フェスティバルに、浦中を代表して生徒会副会長の■■■■さんと■■■■さんが参加しました。15日(日)の集火式に参加した■■■さんは、参加者を代表してスピーチを行い、パラリンピックの理念でもある共生社会の実現に向け、自らの考えを堂々と発表しました。次代を担い、共生社会の実現に歩む皆さんも、日本でパラリンピックの開催や、パラリンピアンへの懸命な姿・躍動する姿から、様々なことを考えるきっかけにしてほしいです。



■3年修学旅行代替行事

延期となっていた3年修学旅行を、代替行事「宿泊体験学習」の形で10月5日(火)・6日(水)に実施することとしました。県内外で感染拡大が継続していることから、妙高国立青少年自然の家に宿泊し、妙高市内で様々な活動を行う予定です。なお、新潟県が緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の対象となった場合や、上越市及び妙高市が特別警報を発令したり、県独自の警報等の対象となった場合は、中止とします。

■お知らせ

新人各種大会が9月30日(木)に終わることから、翌週の10月4日(月)から部活動終了時刻及び完全下校時刻が右のように変更になります。日が暮れる時間が早くなります。御家庭でも改めて下校時の安全指導をお願いします。

| | 平常時程の日 | 短縮時程の日 |
|---------|--------|--------|
| 部活動終了時刻 | 16:45 | 16:30 |
| 完全下校時刻 | 17:00 | 16:45 |

なお、月曜日と水曜日はこれまでと同様、部活動休止日で、終学活終了15分後が完全下校時刻です。

■10月の行事予定

| 日 | 曜 | 行事予定 | 日 | 曜 | 行事予定 |
|----|---|-------------------|----|---|-----------------------|
| 1 | 金 | 教育相談 | 17 | 日 | |
| 2 | 土 | 2学年PTA | 18 | 月 | |
| 3 | 日 | | 19 | 火 | 学校給食運営協議会 |
| 4 | 月 | 3年上進連テスト② | 20 | 水 | 1年生薬物乱用防止教室 学校預り金再振替日 |
| 5 | 火 | 3年宿泊体験学習1日目 | 21 | 木 | |
| 6 | 水 | 3年宿泊体験学習2日目 | 22 | 金 | |
| 7 | 木 | 生徒朝会 教育相談 | 23 | 土 | 音楽フェスティバル 親子奉仕活動 |
| 8 | 金 | 教育相談 漢字検定② 英語検定② | 24 | 日 | |
| 9 | 土 | | 25 | 月 | 振替休業日 |
| 10 | 日 | | 26 | 火 | |
| 11 | 月 | 学校預り金振替日 | 27 | 水 | |
| 12 | 火 | 教育相談 | 28 | 木 | 専門委員会 |
| 13 | 水 | 地区駅伝大会 | 29 | 金 | |
| 14 | 木 | 全校朝会 教育相談 | 30 | 土 | |
| 15 | 金 | 教育相談 オール浦川原あいさつ運動 | 31 | 日 | |
| 16 | 土 | | | | |

【お知らせ】 生徒の活躍、学校の様子をホームページで紹介しています。是非、御覧ください。

上越市立浦川原中学校

〒942-0314 上越市浦川原区顕聖寺350番地

Tel 025-599-2230 Fax 025-599-3960

URL <http://www.uragawara.jorne.ed.jp/>